

令和6年度

# 地域からゼロカーボンを考える

気候変動への対策が世界全体の大きな課題となっています。2050年までに脱炭素社会を実現するためには、住民、事業者、行政などあらゆる主体が一丸となり社会全体で取り組むことが不可欠です。特に脱炭素化に向けた再生可能エネルギー等新たな地域資源の活用は、地域経済の循環にもつながり、地域の持続可能性を高める取組として期待されています。

この研修では、地域資源を活かした再生可能エネルギー等の活用や課題などについて学びます。

## 開催要領

日 程

令和6年10月7日(月)～10月9日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

再生可能エネルギーの活用・見直しを検討している市区町村等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申込みください。

募集人数

40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

11,750円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和6年8月23日(金)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途に通知をお送りします。  
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和6年

10月  
7日(月)

11:00~

**入寮受付・昼食**

12:30~

**開講・オリエンテーション**

13:00~14:00

**講義** **ゼロカーボン地域づくりの進め方**

環境省近畿地方環境事務所 地域脱炭素創生室長 鈴木 啓太 氏

地球温暖化対策推進法や地域脱炭素ロードマップ、GX推進などの国の状況から、ゼロカーボンの地域づくりを進めるための方策やヒント等についてお話しいただきます。

14:15~17:00

**演習** **カードゲーム「2050カーボンニュートラル」体験**

環境省近畿地方環境事務所 地域脱炭素創生室長 鈴木 啓太 氏

ファシリテーター:京都府地球温暖化防止活動推進センター 事務局長 川手 光春 氏  
2050年のカーボンニュートラルの実現を目指すゲームを実際に体験し、脱炭素についての気づきや学びを体感します。

17:30~

**交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和6年

10月  
8日(火)

9:25~10:35

**事例紹介①** **脱炭素の取組できらりと輝く「おおなん成長戦略」**

島根県邑南町 地域みらい課 係長 藤田 浩司 氏

全公共施設の脱炭素化、公用車のEV導入、農作業用軽トラックのEV化、ソーラーシェアリングや農機具の電化等の取組や、「おおなん成長戦略」策定の経緯を中心に、現在課題に感じておられることや今後の展望についてお話しいただきます。

10:50~12:00

**事例紹介②** **住民に寄り添った地域振興と脱炭素社会の構築に向けて**

岩手県紫波町 産業部地球温暖化対策課 課長 松村 寿弘 氏

「みくまるっと脱炭素化モデル事業」の経緯や大手企業(NTTグループ)、金融機関等との連携により事業を推進する手法や現在の取組状況についてお話しいただきます。

13:00~14:10

**講義** **地域からゼロカーボンを考える(課題演習導入講義)**

特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所(ISEP)主任研究員(理事) 山下 紀明 氏

地域における持続的な再生可能エネルギーや自治体施策の必要性とその手法等について要点を絞ってお話しいただき、課題演習の導入講義をいただきます。

14:25~17:00

**演習** **ゼロカーボン推進施策を考える**

特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所(ISEP)主任研究員(理事) 山下 紀明 氏

グループに分かれて再生可能エネルギー活用における住民等との合意形成の意義と手法等の課題演習に取り組みます。

9:25~12:00

**演習・発表・講評** **ゼロカーボン推進施策を考える**

特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所(ISEP)主任研究員(理事) 山下 紀明 氏

前日に引き続き、自治体の再生可能エネルギーにおける課題演習について取り組みます。その後発表し、講師から講評をいただきます。

13:00~14:10

**総括講義** **ふりかえりとまとめ**

特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所(ISEP)主任研究員(理事) 山下 紀明 氏

3日間の研修をふりかえり、地域資源を活かした再生可能エネルギー等の活用や課題などについてポイントを整理し、総括的なまとめを行っていただきます。

14:10~14:40

**ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

●本研修の事例紹介については、特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所(ISEP)主任研究員(理事) 山下 紀明 氏にコーディネーターとしてご指導いただきます。

●研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。